

Live Board

【2025年4月～6月期サービス資料のご案内】

～北海道から九州まで新規連携スクリーン増加～



新規連携
スクリーン

株式会社 LIVE BOARD（本社：東京都渋谷区 代表取締役社長 高木智広 以下、LIVE BOARD）は、2025年4月～6月期（2025年度 Quarter1、以下 Q1）における、デジタル OOH^{※1}（プログラマティック OOH^{※2}） 広告配信サービス内容のご案内をさせていただきます。

※1 Digital Out of Home の略。交通広告、屋外広告、商業施設などに設置されたデジタルサイネージを活用した広告媒体

※2 Programmatic (Digital) Out Of Home の略。時間帯や、天気・気温等、エリアごと、オーディエンスデータごとにデジタルサイネージを介して広告配信の自動化が行える DOOH（交通広告、屋外広告、商業施設などに設置されたデジタルサイネージを活用した広告媒体）

◆LIVE BOARD の事業内容

- ・ デジタル OOH 広告配信プラットフォームの運営
- ・ デジタル OOH 広告媒体の開拓
- ・ デジタル OOH 広告枠の販売

◆2025年度 Q1 サービス資料概要

▼トピックス

1. 新規連携スクリーンが多数登場

北海道～九州まで、新規連携スクリーンが増加・連携を開始

- ・北海道：JR 札幌駅「サツエキビジョン」 ※2025年4月7日連携開始
- ・埼玉：「アイ大宮東ビジョン」
- ・大阪：「EDION VISION なんば」

阪神大阪梅田駅「阪神 梅田メガ 10 ビジョン」、「阪神 梅田デジタルサイネージ」、「阪神 大阪梅田ターミナルビジョン駅 SIGHT (サイト)」

南海なんば駅「なんばガレリア ツインビジョン」、「南海 AD ビジョン なんば 3 階北改札」

- ・兵庫：神戸市営地下鉄三宮駅「神戸市営地下鉄 三宮ホーム DS-1」
- ・福岡：JR 博多駅「筑紫口 90 インチ 2 面セット」
- ・長崎：JR 長崎駅「新幹線改札口デジタル 4 面セット」
- ・鹿児島：JR 鹿児島中央駅「70 インチデジタル (新幹線改札内コンコース)」、「60 インチ 4 面マルチ」

2. LIVE BOARD ネットワーク連携スクリーン数

2025年3月時点での運営スクリーンが 64,600 面以上

3. 音出し可能なスクリーンが増加

2025年1月～現時点にかけて音出し可能なスクリーンが増加

・久保キクビル、アイ大宮東ビジョン、阪神 大阪梅田ターミナルビジョン駅 SIGHT (サイト)、なんばガレリア ツインビジョンなど

4. リピ得キャンペーン実施中

2025年4月～6月掲載分の自社面限定でインプレッションが 1.5 倍になるリピ得キャンペーン実施中

▼通常メニュー

- LIVE BOARD ネットワーク連携スクリーン
- 国内外の広告アワード受賞実績
- インプレッション (VAC) 定義
- 出稿料金設定
- カスタムエリアセグメント
- ターゲット設定：ビジネスパーソン・Z世代への効果
- モーメントを捉えた配信：ウェザーターゲティング
- パッケージ商品：New Standard (関東主要鉄道各線)、VIFT (オフィスサイネージ)、TOKYO PRIME (タクシー広告) 等
- 特別販売商品：六本木/汐留ホームビジョンジャック配信、池袋駅スマイル・ステーションビジョンジャック配信、埼玉高速鉄道口ール販売等

- 特殊展開：SNS 連動配信（X / Instagram）、ライブ配信、インタラクティブ配信、コンテンツとの段積み / L 字組み連動配信、時間指定配信、裸眼 3D クリエイティブ制作パッケージ等
- プランニング：セグメント別パッケージリスト、リーチ&フリークエンシーシミュレーター、予算配分シミュレーター
- 効果検証、レポート例
- 入稿仕様

サービス資料は公式 HP よりダウンロードが可能です。（1. LIVE BOARD Network 2025 年 4 月～6 月期のご案内）

URL：<https://liveboard.co.jp/download>

◆無料 WEB セミナー開催決定！

プロモメディアからリーチメディアへ～テレビ、デジタル、OOH のトリプルメディアで広告効果を最大化～

LIVE BOARD は、広告主（宣伝・広告・PR・マーケティング担当者等）、広告代理店担当者、媒体社等向けに、デジタル OOH の最新情報をお伝えするウェブセミナーを開催します。

<概要>

日時：2025 年 3 月 12 日（水）14：00～16：00 ※終了時間が変わることがあります

ゲストスピーカー：株式会社 NTT ドコモ様、エスエス製薬株式会社様、株式会社ヒット様、株式会社ゲート・ワン様、株式会社博報堂 D Y メディアパートナーズ様、株式会社電通様

参加料：無料

参加方法：Zoom によるオンライン配信

事前登録制のため下記フォームよりお申し込み下さい

URL：https://us06web.zoom.us/webinar/register/4117388302517/WN_owjPfdvRSjSBUOwcgOWWwg

※申し込み多数の場合は抽選となります

LIVE BOARD Web Seminar 2025

プロモメディアからリーチメディアへ

テレビ、デジタル、OOHのトリプルメディアで広告効果を最大化

03.12 WED 14:00 ~ 16:00

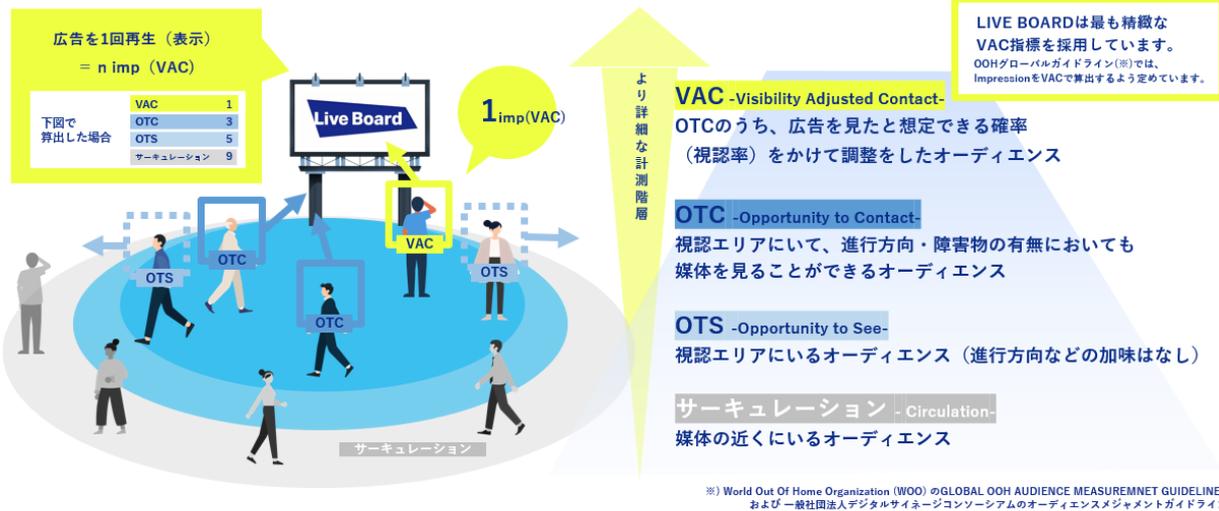
株式会社 LIVE BOARD 代表取締役社長 高木智広
 株式会社 NTT ドコモ 代表取締役副社長 マーケティング本部 シンジューマサ ビジネスカンパニー長 濱藤 武氏
 エスエス製薬株式会社 マーケティング本部 メディア&デジタル マネージャー 龍山 凌 氏
 株式会社 ヒット 経営企画本部 経営企画部 シニアマネージャー 渡部 蓮南 氏
 株式会社 ゲート・ワン 取締役 COO 藤本 樹太 氏
 株式会社 博報堂 D Y メディアパートナーズ 統合アカウントプロデュース局 局長補佐 梅本 樹太 氏
 株式会社 電通 第1マーケティング局 局長 中野 直弘 氏

Live Board docomo エスエス製薬 an Opella company HIT Co., Ltd. an Cinza, Tokyo FamilyMartVision Hakuho DY media partners dentsu tokyo/osaka/nagoya

◆LIVE BOARD のインプレッション (VAC) 定義

LIVE BOARD は、OOH グローバルメジャメントガイドラインにて推奨されている、視認調査に基づく視認率を加味したインプレッション (VAC=Visibility Adjusted Contact / のべ広告視認者数) を採用しています。媒体の視認エリアの中にいる人数 (OTS=Opportunity to See) のうち、OOH 広告に接触する可能性のあるべ人数 (OTC=Opportunity to Contact / 視認エリア内での移動方向や障害物の有無を考慮) を定義。この数に媒体に応じた視認率を加味することで、実際に広告を見るであろうべ人数 (VAC) を推計しています。

- 視認人数の可視化 ~LIVE BOARD が採用する VAC ベースのインプレッション~



◆株式会社 LIVE BOARD

データドリブンにターゲティングや効果検証を実現する
デジタル OOH アドネットワークオペレーター

OOH 領域において国内で初めてインプレッション (VAC) に基づく配信を実現。コロナ禍のような人流変化が起こりやすい状況下でも、"そのとき、その場所で、その広告を"見ると仮定される人数をもとに、限りなく実態に即した広告配信および課金体系を展開。加えて、屋外・屋内、電車内、駅構内など日本全国の多様なデジタル OOH を束ねた独自ネットワークに国内最大級キャリアのビッグデータを掛け合わせることで、性・年代別によるターゲティングなど、従来の OOH では難しかった"ヒト"基点による配信を可能にしました。

会社名	株式会社 LIVE BOARD
代表者	代表取締役社長 高木 智広
所在地	東京都渋谷区神宮前 3-1-30Daiwa 青山ビル7階
営業開始日・創立日	2019年2月1日
事業内容	デジタル OOH 広告配信プラットフォームの運営、デジタル OOH 広告媒体の開拓、デジタル OOH 広告枠の販売
ホームページ	https://www.liveboard.co.jp

<本リリースに関するお問合せ先>

LIVE BOARD 広報事務局 担当：加藤

TEL : 090-3050-8873 / 03-5843-0932 E-mail : info_press@liveboard.co.jp